

令和6年度 仙台市立小松島小学校学校経営計画（グランドデザイン）

学校教育目標

たくましく、しなやかに生きる力を身に付けた児童の育成

児童像
目指す 学校像
教師像

思いやりあふれる子
心と体を磨き合う学校
愛情あふれる教師

進んで学ぶ子
生き生きと学び合う学校
認め合い高め合う教師

たくましい子
地域が誇りに思える学校
信頼される教師

なかよく

かしこく

たくましく

重点目標と
具現化方策

〈豊かな心の涵養〉

1 多様性を認める心の育成

- ①自己肯定感を高める取組
- ②相手意識の醸成
- ③優しい言葉遣いの徹底

2 お互いを認め合う学級づくり

- ①相手や場に応じた挨拶の徹底
- ②学級集団の成熟を目指す学級経営の実践
- ③いじめや差別を許さない取組
- ④生活アンケートの実施

3 インクルーシブ教育の推進

- ①「こまつしまプラン」の継承
- ②ケース会議等チームでの対応

〈確かな学力の定着〉

1 基礎学力の定着

- ①分かる授業の追求

2 学習規律・習慣の確立

- ①小松島スタンダードの徹底
- ②家庭学習の推進
- ③読書活動の推進

3 考え伝え合う力の育成

- ①伝え合う力を高める指導の徹底
- ②校内研究等を活用した授業改善
- ③校内 OJT の推進

〈健やかな体の育成〉

1 体力・運動能力の向上

- ①業間時間・昼休みを中心とした屋外での運動・遊びの奨励
- ②できた喜びを味わわせる体育の授業の推進

2 望ましい食・運動・生活習慣の確立

- ①健全な食生活を実現する食育の推進
- ②家庭や地域との連携と協働
- ③情報モラル教育の推進

3 健康安全に関する資質・能力の向上

- ①病気やけがに対する危機回避能力の育成
- ②防災教育の推進

今年度
重点取組事項

- 心を豊かにするとともに自己や他者を尊重しようとする力
- 自分の気付きや考えを伝え合い、ともに学びを深める力
- たくましく生きるための健康と体力

協働型学校評価目標 到達目標「自己肯定感・自己有用感の醸成」
重点目標「自信を持って意欲的に生活できる児童の育成」

地域と共に歩む

学校

*子供をよく見て、その子に応じてほめる
*子供の話じっくり聴いたり、子供に話しかけたりする
*一人一人に活躍の場を与えて、見守り、やり遂げさせ、達成感を味わわせる
*子供同士が認め合う場を設定するなど、人間関係づくりを支援する

家庭

*子供に関心を持ち、子供の話じっくり聴く
*家事を分担し、責任を果たさせ、達成感を味わわせる
*子供の良い面を認め、ほめて欲しいと思っていることをほめる
*挨拶や言葉遣いの指導と声掛け

地域

*子供たちへの認める声掛け・関わり
*家庭・地域と一緒にできる活動の企画・運営
*挨拶や言葉遣いの指導と声掛け

重点取組事項

I 思いやりあふれる子「なかよく」

- 自己肯定感を高める取組（同学年・異学年の学び合い）
- 優しい言葉遣い（ふわふわ言葉）の徹底
- 相手や場に応じた挨拶の徹底
- いじめや差別を許さない取組（生活アンケートの実施等）
- インクルーシブ教育の推進
- ケース会議等チームでの対応

II 進んで学ぶ子「かしこく」

- 分かる授業の追求
- 小松島スタンダードの徹底
- 家庭学習の推進（10分×学年の推進、「家庭学習のすすめ」の徹底）
- 読書活動の推進
- 校内研究等を活用した授業改善、校内OJTの推進

III たくましい子「たくましく」

- 業間時間・昼休みを中心とした屋外での運動・遊びの奨励
- できた喜びを味わわせる体育の授業の推進
- 健全な食生活を実現する食育の推進
- 情報モラル教育の推進
- 病気やけがに対する危機回避能力の育成
- 防災教育の推進

IV 家庭や地域との連携

- コミュニティ・スクールの推進
- 学校支援地域本部と連携した教育活動の推進
- 学校だより、学年だより、ブログ等を活用した積極的な学校情報の発信
- 関係諸機関との積極的な連携と細やかな教育相談の実施